

塩酸ベニジピン錠2「NP」 無包装状態での安定性試験について

ニプロ株式会社

I. 試料

試験製剤: 塩酸ベニジピン錠2「NP」(1錠中に日本薬局方 ベニジピン塩酸塩 2mgを含有)

II. 試験

保 存 形 態

①温度: 遮光・気密容器

②湿度: 遮光・開放

③光 : 気密容器

保 存 条 件

①温度: 40℃ 3ヵ月

②湿度: 30℃/75%RH 3ヵ月

③光 : 120万lux・hr

III. 試験結果および考察

『錠剤・カプセル剤の無包装状態での安定性情報 改訂6版』における評価法および評価基準に従い評価した結果は以下の通りである。
 塩酸ベニジピン錠2「NP」について温度(40℃3ヵ月)、湿度(30℃75%RH3ヵ月)、光(120万lux・hr)に対する安定性試験を実施した結果、全ての条件において各項目に変化は認められなかった。

保存条件		外 観	含 量	硬 度	溶 出 性	評 価
＜開始時＞		黄色の割線入りフィルムコート錠	適合	適合	適合	
温度	40℃ 3ヵ月	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	◎
湿度	30℃/75%RH 3ヵ月	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	◎
光	120万lux・hr	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	◎

《硬度》

分類	評価基準
変化なし	硬度変化が30%未満の場合
変化あり〔規格内〕	硬度変化が30%以上で、硬度が2.0kg重(約20N)以上の場合
変化あり〔規格外〕	硬度変化が30%以上で、硬度が2.0kg重(約20N)未満の場合

◎ : 全ての試験項目で変化を認めない

○ : いずれかの試験項目で、「規格内」の変化を認める

△ : いずれかの試験項目で、「規格外」の変化を認める